

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ



題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 愛知厚生年金会館
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 吉田 節美
 幹事 石黒 正則
 会報・雑誌委員長 大 口 弘和

No. 9

ロータリーの夢を追い続けよう

FOLLOW YOUR ROTARY DREAM

1998~99年度 RI会長 ジェームスL・レイシー

きょうの例会
 第774回 平成10年9月22日(火)

講演 “待ったなし!! 環境対策”
 名古屋市立大学名誉教授
 医学博士 青山 光子さん
 (紹介 田部井君)

先週の記録
 第773回 平成10年9月11日(金) 晴
 職場例会
 於：中京テレビ放送

- ◆ “それでこそロータリー”
- ◆ 黙 想 ~メディア~
- ◆ 出席報告

| | | | |
|-----|-----------|---------|------|
| 会 員 | 72 (65) 名 | 出 席 | 42名 |
| 出席率 | 64.61% | | |
| 前々回 | 8月25日 | (修正出席率) | 100% |
- ◆ ビジター数 75名(9/8)
- ◆ ゲスト紹介
 中京テレビ放送 常務取締役
 大塚 高史氏

石黒幹事報告

- 先日ご案内致しました当クラブ主催にて10月4日(日)、日中高校生バスケット交流試合・親善懇親を開催致します。この催しは例会変更ではございませんが定款規定改正によりメイクアップとなりますので多数のご出席をお願い致します。
- 10月6日はガバナー公式訪問ですので全会員のご出席をお願い致します。

佐野職業奉仕委員長挨拶

皆さん、こんにちは。
 本年度第一回目の職場例会は鷺谷さんのご厚意により、テレビ局の舞台裏等を見学させて頂くこととなりました。
 視覚から入る映像と音声からの聴覚により私達の生活の中に浸透しているテレビの内側を、本日は楽しんで頂きたいと思います。

中京テレビ放送(株)
 常務取締役 大塚 高史氏挨拶



おはようございます!
 私共の業界では昼であれ、夜であれ、その日初めて会う人に「おはようございます。」というのがTV業界の慣語でございます。
 TV業界は今、大変な転換期を迎えております。それはこれから4~5年先は革命と言ってもいいのではと思うほどです。NHKではすでに衛星放送を始めておりますが、民放でも2000年には郵政省からの免許を頂き次第始めることになっております。現在のアナログ放送と言われる通常放送からデジタル放送に変わります。名古屋地区では2003年を目処にしているところです。
 デジタル放送になりますと色々としくみが変わり、ご家庭のテレビも新しい受像機を買われるか、ちょっとした機械を取り付けて頂くことになります。デジタル放送というのは、TVだけでなくパソコンとの融合や、多チャンネル、多機能といった部分で放送にプラスになる分野が加わってくる見通してすが、莫大な資金と、設備投資、困りしれない知恵が必要となり、これからどうお金と知恵を絞り出すかが一番のテーマになってくるわけでございます。この問題は中京テレビだけでなく業界全体が転換期前の現状であります。
 さて、中京テレビは来年開局30周年を迎えます。名古屋地区ではCBCが一番古く、次いで東海、名古屋と続き、その後中京TVが後発局としてスタート致しました。中京TVにとってこの30年余りの中で一番の

転換期となったのは、1973年4月の日本TV系列に一本化でした。それ以前は名古屋テレビさんのキー局、テレビ朝日の番組を中心に日本テレビさんの番組を私共で編成しておりましたが73年を契機に日本テレビの番組が全部まわってくるようになりました。

現在の放送内容は大きく分けると、日本テレビさんからの番組、自社制作の番組、購入番組と3つで成り立っています。

私共の商品力を示すバロメーターとして視聴率というものがございます。どれ位の人その番組を見ているか調査するもので、現在では東海テレビさんに匹敵、もしくは上回る数字を残しており、多くの視聴者の方にご支持頂いております。

このあと、深夜番組のスタジオをご見学頂きますが、たくさんスタッフが苦勞して番組を作っているところをご理解頂ければ幸いです。

テレビの一番の特徴は湾岸戦争やペルーの大使館人質事件のように世界の出来事を瞬時に“生”でご覧いただけるのと同時にそれを映像と音声でもって皆様のご家庭にお届けする大変インパクトの強いメディアであると常に自覚しながら私共は番組を作っております。

今後とも公共の電波を扱っている事を忘れずに、社会的責任を果たしていきたいと思っております。

吉田(節) 会長挨拶

佐野職業奉仕委員長並びに鷺谷さんのお世話に依り、会場を変えての職場例会であります、多数の皆様のお出席をいただき大変有難うございます。

本日は鷺谷さんの御尽力に依り、テレビ局の内側を見学させていただく事が出来ます。

私にとりましてテレビとは家庭にあるあの四角い箱のスイッチを押せば簡単に映像が出て来るもので、何故こうなのかと考えもせず現代の文明を当然の如く受けとめて居る一人であります。想い起こせば昭和も、30年代まだほんとうにテレビと云うのが珍しい頃、もちろん画像は白黒でした。あの一世を風靡した力道山のカラテチョップを見たい為、名古屋の街で数少ないテレビのある所を探し見に行った事を覚えて居ります。そして昭和34年、今の天皇陛下の皇太子時代、美智子妃との結婚パレードのテレビ中継を見る為にテレビの売れ行きが急増し、一躍日本中テレビのある家庭が増え、昭和39年第18回オリンピックが東京で行われた時は、バレーボールでは東洋の魔女と云われた日本チームが優勝し、マラソンでは円谷選手が3位、外国選手ではエチオピアのアベベ選手が人間機関車と云われる異名をとり活躍した映像を見る為、テレビの普及が更に急増し、日本中、テレビ、テレビと増えて行った事等まだ記憶に新しく残って居ります。そのテレビも350チャンネル時代と私にとっては全くチンプンカンプンの時代となり、各テレビ局大変な時代となった様に聞いて居ります。聞く所に依れば、従来我々が見て来たアナログ方式と云うのは、言ってみればテレ

ビのデパートみたいなもので1つのチャンネルでニュースもあればドラマもあり、歌番組もありという色々バラエティに富んだ方式の様であり、一方最近出て来たデジタル方式と云うのは、ニュース、映画、スポーツ、外国放送など個性的なチャンネルの中から視聴者が興味ある番組を選んで見ると云う、言ってみればデパートに対応する専門店の様なもので、視聴者がどれを好むか各テレビ局が独自の番組を提供し、視聴者にその選択権を預けると云う大変厳しい時代になって来た様です。

以上何も解らぬまま、見たり聞いたりした事をお話し致しましたが、本日千種RCの職場例会に心よく会場を提供していただき色々御世話になります中京テレビさんに対し、心より厚く御礼申し上げますと共に今後共、益々の御発展をお祈りし御礼の言葉とさせていただきます。

テレビ局内見学



例会風景



例会終了後、正面玄関、奥の階段にて記念撮影。

出席者一同“ハイ！ポーズ”

2組に分かれ、心臓部とも言われる放送センターや「ニュースプラス1」のスタジオセット見学、深夜番組「ろみひー」の収録前スタジオにお邪魔しました。





「ろみひー」のセットの前にて

ゴルフ会長杯取切戦優勝祝賀会

於：松楓閣 9/8(火)



前年度会長杯取切戦が7月23日(木)四日市セントラルにて開催。熱戦の末、成田君が優勝されました。

前年度松居会長より、マッシモ氏の作品が記念に手渡されると、成田君から“今回は狙っていました”とのこぼれ話も飛び出し、座が大いに盛り上がりました。

第132回ゴルフ会成績

ベルグラビアC.C. 9/3(木)

| RANK | NAME | OUT | IN | G | Hcp | NET |
|------|-------|-----|----|-----|-----|-----|
| 優勝 | 中山 信夫 | 45 | 39 | 84 | 12 | 72 |
| 2位 | 中井 常雄 | 47 | 45 | 92 | 12 | 80 |
| 3位 | 田中 昭二 | 48 | 47 | 95 | 15 | 80 |
| B B | 松居 敬二 | 49 | 54 | 103 | 9 | 94 |

(参加者 9名)

次回ハンディ変更 中山君 10、中井君 11

ローターアクトクラブよりお知らせ

10月第1例会

日時 10月6日(火) 点鐘 19:00
 場所 名古屋ガーデンパレス
 テーマ 自己啓発セミナー……Ⅰ

その他行事

地区招待行事 「しゃちほこ杯」
 日時 10月24日(土) 点鐘 10:00
 場所 日進市スポーツセンター

1999年用ノート式日記

ロータリー・ダイアリーのご案内

毎年ご好評をいただいております「ロータリー・ダイアリー」が、1999年用も従来通り製作することになりました。同ダイアリーは、ロータリアンの皆様が最も使いやすいように、編集してある会員必携のノート式日記です。

お馴染みの12ヵ月を彩る季節感あふれた美しい日本の風景24点のカラー写真や、次のような実用的な資料を加えて好評を博しております。

各月のロータリー情報を掲載

松岡通夫P.G.(1998年R.I.研修リーダー)執筆による各月のロータリー活動の指針。

巻末にロータリー資料を収録

ロータリーとは(誕生と成長・組織と機構など)、ロータリー日本の歩み(小史)、歴代R.I.会長の指針(R.I.のテーマ)、国別・RC数・会員数一覧、日本のロータリー現勢と都道府県別普及率、年度別クラブ・会員増加数、R.I.公式機関誌と各国の公式地域雑誌紹介、ロータリー用語解説、R.I.出版物日本語版一覧表など。

なお、「ロータリー・ダイアリー」は暦年で製作していますので、日記帳としてもご利用いただけます。

また、A5判サイズなので、システム手帳の代わりとしてもお使いになれます。

ご希望の方は10月2日(金)までに事務局へ御連絡下さい。

例会変更のお知らせ

- 名古屋港RC 10/2(金) ガバナー公式訪問の為、クレストンホテルにて18:00～
- あまRC 10/5(月) 分区ゴルフ大会の為、明世CCにて8:30～
- 名古屋名東RC 10/6(火) 合同ガバナー公式訪問の為、厚生年金会館にて18:00～
- 名古屋南RC 10/7(水) 職場例会(夜間)の為、サッポロビール(株)名古屋工場にて
- 名古屋西南RC 10/8(木) 名古屋港RC合同ガバナー公式訪問の為、クレストンホテルにて18:00～
- あまRC 10/12(月) 企業訪問の為、愛知万博会場にて10:30～
- 名古屋栄RC 10/12(月) 4RC合同例会の為、10/13(火) 名古屋観光ホテルにて
- 名古屋名東RC 10/13(火) 職場例会の為、ホシザキ電機(株)本社にて
- 名古屋名南RC 10/13(火) 秋の家族会の為、10/10(土) 岐阜県八百津 料理旅館「いこい」
- 名古屋大須RC 10/15(木) 4RC合同例会の為、10/13(火) 観光ホテルにて
- 名古屋瑞穂RC 10/15(木) 職場例会の為、アサヒビール名古屋工場にて
- 名古屋守山RC 10/15(木) 秋の家族会の為
- 名古屋北RC 10/16(金) I.D.M.の為、10/15(木) か茂免にて17:30～

◆次回例会(9月29日)
友愛の日

21世紀を担う「新世代に期待する」

1998～'99年度 国際ロータリー第2760地区
ガバナー 内藤 明人

ロータリー発足以来初めて迎える21世紀が間近にきています。時あたかも、世界の政治、経済も大きく変わろうとしています。20世紀の自由、民主主義と共産社会主義の対立は解け、新しい組織の息吹がみえてきています。

その一つがEU（欧州経済協同体）であり、EURO（欧州通貨同盟）マネーが1999年1月1日より発足しようとしています。

日本はバブル経済、及びその後の政治経済の舵とりの失敗から、政治、経済、社会、共に歴史上希にみる大きな危機に直面しています。

我々ロータリアンは、大いにその力を発揮するチャンス到来の機と考えるべきだと思います。

本年度のレイシーRI会長は「ロータリーの夢を追いつつ続けよう」をテーマに掲げておられます。

また、当RI2760地区の主テーマとして、青少年問題をとりあげ、RIとしては21世紀に向かって明日の日本を担う「新世代」が健全に成長して戴くことに、大いに期待しているものです。

日本の若者の大半の実状は、〇×教育、デジタル的、物理的な知識、学問と金だけに終始した心の通わない家庭及び学校教育で社会に出たものばかりです。特に夏の若者の服装、態度、動作において、これが日本の次の時代を担うものかとなげかわしい状態です。私は常に諸外国へ行っていますが、このような国は何処もありません。

我々ロータリアンとして21世紀に向かって、日本社会が健康で、幸せで、品位ある生活が出来る社会であることを望むものです。

現代の若者は、人間生活の基本である「心と物」の一つ「心」の重要さを知らないのです。同時にコンピューターが発達してきて、相手の人のこと、年上の人のこと、父母兄弟のこと、社会の人々のこと、会社得意先の人のこと等、考えることなく、データで出てきた結果がよければよいと信じているのです。東洋も西洋も宗教が家庭生活、社会生活の中に残っています。日本は戦後、他動的と自動的と双方から宗教心、道徳心を失ってしまっただけが生活に大事だと短絡しているのです。

この新世代の月間にあたり、我々ロータリアンは、社会奉仕においては、例えば青少年活動や青少年国際交換において、町村における青少年健全化への催し物や薬物使用の禁止、交通ルール厳守運動等に積極的に参加したり、職業奉仕で各職場を通じて、青少年の考え方の健全化を計ろうではありませんか。

国際奉仕では、一層日本の青少年に健全な諸外国の青少年との交流の機会をもち、よい点を学んで貰えるよう、手助けをしようではありませんか。

この機会に当地区の今年のテーマである「ユーズム」に立とうを現青少年にも大いに考えてもらい、21世紀を担う日本の新世代が、健全に大きく飛躍して戴くことを望むものです。